## 平成26年度予算見積調書

課室名: 農林総合研究センター

担当名: 総務・企画・試験研究調整担当

内線: 4082 (単位:千円)

140.060千円

番号	事業名			会計	款	項	目		説明事業		
B100	農林総合研究センター施設整備事業(継続事業第1年次支出額)			般会 農	農林水 全業費	農業費	農業研究	費	農林総合研究センター施設整備事業費(継続事業第1年次支出 額)		
事 業期 間	平成26年度~ 平成27年度	根 拠 なし法 令		·		路項目 野施策			農業の競争力強化 力ある農業の確立		

## 1 事業の概要

気候変動、産地間競争など本県農業が直面する課題に 対応し研究機能を強化するため、農林総合研究センター に実験室、温室等を整備する。

〔継続事業(2年継続)〕

継続事業 平成26年度 140,060千円 平成27年度 427,375千円

- (1) 土木工事 105,060千円
- (2)建築工事 35,000千円
- 2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況

地域活性化事業債(125,000千円)の元利償還金の30% が後年度基準財政需要額に参入される。

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6人=57,000千円(うち3人増員)

## 5 事業説明

(1)事業内容

農林総合研究センター施設整備事業(継続費)

農林総合研究センターの研究機能強化に必要な施設、設備整備に係る事業を実施

実験棟、温室、作業・資材庫、ほ場の整備

(2)事業計画

ア 土木工事 継続事業(平成26年度、平成27年度) ウ 建築計画 継続事業(平成26年度、平成27年度)

(3)事業効果

- ア 研究資源の集中が可能となり、研究環境の充実が図られる。
- イ 研究体制を再構築することで、横断的な研究が可能となり機能強化が図られる。
- ウ 平成27年度に隣接地に移転・開校する農業大学と共に農業振興の拠点となる。
- エ 施設整備により初期投資費用と維持管理費の縮減が図られる。

			財 源 内 訳							\ \ \ \ - \ \ -
	予算額		県債						一般財源	前年との 対比
	決定額	140,060	140,000						60	140,060
	前年額									